

大井第一マイ・タウン21

11月号 No.198

発行：編集委員会
住所：南大井1-12-6
大井第一地域センター内
電話：3761-2000
FAX：5493-7286
令和2年10月20日発行

< 町会より >

大好きな「鮫洲駅」

鮫洲北町会

コロナ禍の今、外出を控えるようにしているのは私だけではないと思いますが、一日も早い終息を願っています。

さて、私の外出する時に利用する駅は、我が町会内にある

「鮫洲駅」です。50年前電車通学の高校生の私はずいぶん遅刻を免れました。その当時



昭和46年の鮫洲駅

は駅構内に地下トンネルがあり、それを抜けてホームへ行きました。上り電車に駆け込んだこともあり、「あー！！待って！！」と声をかけると、車掌さんはドア

を閉めずに待っていてくれました。現在の鮫洲駅は高架となりエレベーターやエスカレーターが設置され、改札口横には京急グッズショップもできています。昔では考えられないことです。

明治時代に開業した鮫洲駅は今も変わらず各駅停車の駅ですが、私たちにはとても大切な駅だからこそ、町内清掃の時には心を込めて駅周辺も清掃させていただいています。

私の大好きな「鮫洲駅」、これからも私たちの足としていつまでも頑張ってもらっています。



現在の鮫洲駅

南大井豊寿会のご案内

南大井第四町会

南大井豊寿会は、南大井第四町会の60歳以上の高齢者が入会している任意の団体です。

豊寿会は、第四町会の支援を受けて「生きがい活動」や行事を行い、第四町会の60歳以上の高齢者は自由に参加できます。

現在は新型コロナウイルス感染症の影響で、豊寿会は多くの活動を見送っていますが、例年ならば主な行事は、①昼食会とセミナーの「サロン豊寿会」、②宿泊旅行の会、③懇親会です。そして豊寿会が、一番力を入れている活動は「クラブ活動」の活性化です。

輪投げ部は、毎週の練習の他に、春と秋

の「輪投げ大会」に出場し、また小学校や子どもフェスティバルの「昔遊び」にも参加しています。合唱部とウクレレサークルは合同で、毎月老人ホームへ合唱の慰問に行っています。カラオケ部は毎年何回も「きゅりあん」の舞台などで発表会を行っています。コロナ禍の中でも緑化部は、「みなみ児童遊園」の花壇にきれいな花をいっぱい咲かせ、手入れをしています。

新型コロナウイルスの収束後は、また楽しい活動が再開できることを楽しみにしています。



みなみ児童遊園の花壇

鈴ヶ森小学校開校70周年

鈴ヶ森小学校

鈴ヶ森小学校は、大正9年4月、前身にあたる「荏原郡鮫浜第二尋常小学校」として創立されました。大正12年4月には「鈴ヶ森尋常小学校」と校名を変更しました。しかし、太平洋戦争が起こり、昭和20年の空襲によって校舎が全焼し、翌年の卒業式後に廃校になりました。

しかし、地元の方々の教育に対する熱い思いとご努力により、昭和25年に「南浜小学校」として新設され、同年11月に「鈴ヶ森小学校」として改名されました。

復興にあたり、地元の方々から木材や門柱などを寄付していただいたそうです。さらに、当時のPTAの方々のご尽力で、山

田耕筈先生作曲、藤浦洸先生作詞による素晴らしい校歌が作られました。

20年前の開校50周年の際、記念として「ミレニアムタイムカプセル」を敷地内に埋めました。現在、それを掘り起こす作業計画が進められています。また、開校60周年には「60周年発、70周年行未来便」が企画され、今回「未来レター」として計画されています。

開校70周年に関わる各行事は、コロナ禍の影響で規模を縮小します。式典のご来賓は40名程で、祝賀会は自粛します。皆様のご理解を賜りたいと存じます。



小学校校舎

鮫浜小学校の改築について

鮫浜小学校

鮫浜小学校は、今年144周年を迎えます。140年を超える歴史のある学校は、区内でも数校しかありません。地域に長く愛されている学校であることが分かります。

鮫浜小学校の名前は、鮫洲学校の「鮫」と浜川学校の「浜」を合わせて、鮫浜学校としたのが始まりと言われています。海に近い地域であるため、海に由来する名前がついています。

明治8年に、先生5名と児童120名で始まった鮫洲学校も、戦前から戦中にかけて1,000名を超えたこともありましたが、現在は、275名の児童が元気に登校しています。ここ数年、児童数が増加傾



改築前の鮫浜小学校

向にあり、昭和36年にできた校舎も古くなったため、令和元年8月から校舎改築工事が始まりました。

校舎の半分を解体

し、既存校舎と仮校舎で生活をしています。2つの校舎を行き来するため、これまでより移動に時間がかかるなど、大変なことは多くあります。しかし、先生方が知恵を出し合い児童が快適に過ごせるよう、様々工夫しながら学校生活を送れるようにしています。

改築工事は、緊急事態宣言が出されたため、若干の遅れはあるものの、ほぼ予定通り進んでおり、現在は、新校舎の地下と2階の躯体ができています。校舎の完成は令和3年7月、校庭の完成は令和4年6月頃の予定です。コロナ禍の影響を受けながらも、新校舎は着実にできあがりつつあります。



改築中の様子